



H30.6.11 発行
経営企画部 経営企画課
04-2998-9027
a9027@city.tokorozawa.lg.jp



たくさんの方が新たな環境でバタつく年度初め、早くも数か月が過ぎましたが、皆様体調など崩されていないでしょうか。バタバタが続き、前号から少し空いてしまいましたが、今年度入って初めてのサクラニュースです。今年度も COOL JAPAN FOREST 構想に関する情報を発信してまいりますので、よろしくお願いします！

さてさて、GW連休明けの珍しく少し肌寒かった5月8日(火)、株式会社 KADOKAWA (以下、KADOKAWA) との構想推進に向けた連絡調整を行う「TEAM START (チームスタート) 会議」を開催しました。

今回、市からは COOL JAPAN FOREST 構想に係る事業の進捗や、今後の予定を主にお伝えし、KADOKAWA 側からは、東所沢駅からの動線整備や JR への働きかけ、周辺エリア整備について、引き続き協議をしていきたい旨の報告がされました。

2020年4月完成まで残り2年を切った状況で、いろいろな課題に対し KADOKAWA 社内でも全社一丸となって取り組んでいく旨の報告がされました。

第8回 チームスタート 「TEAM START」

開催！！

5/8 (火) 午後3時～午後5時
in 所沢市役所 大会議室



季刊誌「武蔵野樹林」を創刊

少し話は変わりますが、皆さん、国木田独歩が書いた「武蔵野」という書籍をご存知でしょうか？所沢は、この「武蔵野」の舞台の地でもあります。「この地の歴史、地形、風土、文化を学びなおすことから始めたい。」という思いで、新しい文化芸術を発信するため、「武蔵野樹林」という季刊誌が角川文化振興財団から発行されることになりました。

まずは2018年秋に創刊号が発行されるそうです。楽しみです(*ω*)/ワクワク♪



この絵はなんでしょう？ 答えは…

旧コンポストセンター跡地の利活用イメージ図です。

ところざわサクラタウンの東川を挟んだ反対側に、市有地である旧コンポストセンター跡地があります。

ところざわサクラタウンの来訪者の方に、所沢市の魅力を発信すべく、所沢市ではこの場所に、特産品販売や観光情報などの魅力発信機能を持つマルシェ棟や、公共交通広場として観光バスや普通乗用車の駐車場を整備する予定です。

下の絵は、平成29年度に策定した「旧コンポストセンター跡地利活用基本計画」におけるイメージ図です。実際の事業提案は、今後決定していくものですので、このイメージ図とは変わる予定です。今は参考として見てください。2020年7月の完成を目指しています。



施設計画の概要をご紹介します

マルシェ棟 (500~700㎡ 1階建)

- ・魅力発信機能：特産品販売、観光情報発信
- ・地域コミュニティ機能
：コミュニティスペース、
防災備蓄、公衆トイレ

イベント広場(600~800㎡)

- ・特設テントやキッチンカーを配置
- ・ところざわサクラタウンとの共同開催も可能な
屋外空間

公共交通広場及び公共駐車場 (約 6,500㎡)

- ・バスバース：観光バス 7台程度
- ・公共駐車場：乗用車約 150台

連絡歩道橋 (ブリッジ) 接続階段と屋外エレベーター

- ・ところざわサクラタウンと旧コンポストセンター跡地をブリッジでつなぎ、サクラタウンへの来訪者をマルシェへ引き込みます。

※担当のつぶやき※

前サクラニュース編集長が新たな職場へと旅立ち、ヒーヒー(;´ω´)の4月5月が過ぎました。5月に開催した TEAM START 会議でも話が出ましたが、早いもので、ところざわサクラタウンの竣工予定まで残り2年を切っています。きつとあつという間です。事務局メンバーにも新たな顔が加わりました。

これまで以上に気を引き締め頑張ってますので、引き続きよろしくお願ひします。(できることならウエストも引き締めたい…) (あ)

